

ワインもビールもお酒も
地域でつくる！

日本列島

ほぼ酔い

自給圏構想



ほろ酔い気分で夢想する。

日本中のどのむらでも、「わが酒」「われらが酒」が生まれ、

誰もが「うちのが一番ウマイ」と言いつつゆずらない……。

アルコールは、農村でも域外依存度が意外に高いが、

自給圏構想実現への道、じつに楽しく歩めそうじゃないか。



左から地シードル、地ワイン、地ビール、地酒。福島県二本松市東和地区の農家民宿「ゆんた」には地元でつくった酒が勢ぞろい。アルコールツーリズムの動きも広がりつつある(30ページ) 写真=尾崎たまき